

2026年2月5日  
 富士電機株式会社

省スペース化でセルフレジの普及拡大を後押し  
 新型自動釣銭機「ECS-V8」を発売

富士電機株式会社は、省スペース化によりセルフレジの普及拡大を後押しする新型の自動釣銭機「ECS-V8」を発売しましたのでお知らせします。

### 1. 背景

人手不足や人件費の上昇などを背景に、小売業や飲食店等では業務の効率化に向けてセルフレジの導入が進んでいます。

一般的にセルフレジには自動釣銭機を搭載しますが、従来の自動釣銭機の場合、セルフレジの設置に多くのスペースが必要になり、商品の売り場面積が狭くなることや小型店舗では設置が難しいことなどが課題でした。

今般当社は、縦型構造の採用により、業界最小となるコンパクトなサイズを実現した自動釣銭機「ECS-V8」を発売しました。省スペース化によりセルフレジの普及拡大を後押しし、店舗の業務効率化に貢献します。



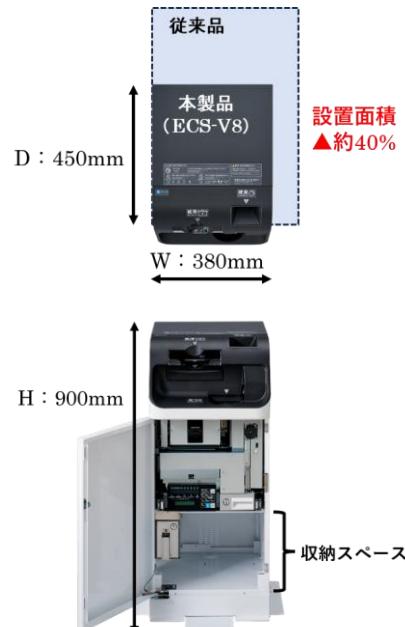
新型自動釣銭機「ECS-V8」

### 2. 特長

#### 1) 縦型構造の採用により業界最小の筐体サイズを実現

従来品は入出金部に対して奥行き方向に金銭（紙幣・硬貨）の収納部がありました。本製品は入出金部と収納部を新たに小型モジュール化し、収納部を入出金部の下に配置する縦型構造とすることで、業界最小となる筐体サイズを実現しました。従来品と比較して設置面積を約40%削減できます。

また、モジュール化したユニットを最適に配置する設計とすることで、コンパクト化を図り、筐体の下部に備品のフリースペースを設けました。レジの備品、非常用電源装置などの収納に活用いただけます。



#### 2) 紙幣・硬貨の入出金部を集約し、利用者の利便性を向上

従来品は硬貨と紙幣の入出金部が離れていたため、利用者にとって釣り銭の払出し場所がわざりづらい等の課題がありました。

本製品は、硬貨を上下に搬送する高速リフト機構を適用することで紙幣と硬貨の入出金部を集約するとともに、入出金部に白色LEDを搭載し視認性を強調しました。これらにより、金銭入出金時の利用者の使い勝手を向上させました。



### 3. 主な仕様

外形寸法 (W × D × H)	380mm × 450mm × 900mm (突起部除く)
重量	約 80kg
収納庫容量	<p>【紙幣】 千円札：約 250 枚 二千円札、五千円札、一万円札：計約 100 枚</p> <p>【硬貨】 1 円、10 円、100 円：各約 170 枚 5 円、50 円：各約 160 枚 500 円：約 110 枚</p>
投入口容量	<p>【紙幣】 25 枚</p> <p>【硬貨】 50 枚</p>

### 4. 発売時期

即日

### 5. お問い合わせ先

富士電機株式会社 食品流通事業本部 営業統括部 営業第六部  
TEL : 03-5435-7082

【製品ホームページ】

[https://www.fujielectric.co.jp/products/food/change\\_dispenser/product\\_detail/vertical\\_dispenser.html](https://www.fujielectric.co.jp/products/food/change_dispenser/product_detail/vertical_dispenser.html)

※本リリースに掲載している情報は発表日時点のものであり、予告なく変更する場合もございます。  
あらかじめご了承ください。